

防災対策【積雪】

積雪地において、冬期、住まいを雪から守るためには、屋根に積もった雪を適切な時期におろさなければなりません。放っておくと、軒先の破損や家屋の倒壊などの被害を被る危険性があります。



冬の前の住まいの点検

- ・ 除雪用具の有無と点検
- ・ 屋根葺き材の損傷の有無、雪止めの点検
- ・ 雨戸や囲いの点検
- ・ 植木の養生
- ・ LPガスの貯蔵スペース、浄化槽プロアーの保護、給水管の凍結防止措置
- ・ 隣地へ落雪するおそれがある場合は、雪止め、フェンスなどを設置し、後日トラブルのないよう注意しましょう。

冬の終わりの住まいの点検

- ・ 屋根葺き材、雨樋の点検
- ・ 植木の手入れ
- ・ テレビアンテナ、煙突などの破損

積雪時の維持管理

- ・ 「巻きだれ」「つらら」は軒先、雨樋の破損、落雪などの危険を伴いますので、大きくならないうちに取り除きましょう。



■ 雪おろしの時期

雪おろしの目安は一般に「ふすまや障子などの屋内建具の開閉がスムーズでなくなったとき」「屋根の積雪量が普通スコップの高さを超えたとき」がその時期といわれています。

- ・ 落雪時特有の「すがもれ」に注意しましょう。



- ・ 氷点下のときは、給水管の破損による漏水がないか点検しましょう。(点検方法についてはP2-5を参照)

